

《斗賀野健康ウォーク歴史街道散策》



フクリンササユリ



斗賀野平野

斗賀野健康ウォーク歴史街道散策

① あおぞら公園

あおぞら公園は、県営圃場整備（平成2年～10年）で農村公園として用地を取得し、NPO法人とかの元気村が整備し、町の指定管理をうけ、自然公園として地域のイベント、子どもの遊び場、住民の憩いの場など多目的に活用されている。



④ 猿丸太夫の墓

「おくやまに もみじふりわけ なくしかの 声きくときぞ あきはかなしき」百人一首に登場する猿丸太夫。国道494号線佐川から斗賀野へ通じる猿丸峠南上方に鎮座する。毎年3月最終日曜日に「斗賀野文化の会」により祭事が行われている。



② 丸山公園

藩政時代深尾氏の遊鷹所として、丸山十景を定め、四季折々の景観を楽しんだと言われている。

公園内に度賀野又太郎入道の居城跡。美都岐耕地整理記念碑がある。春には桜が咲いてとても景観が良い。



⑤ 一枚石橋改修記念碑

記念碑にはこう書かれている。「昭和50年5号台風被害改修記念 この碑石は元無火災時代嘉永6年名石工野瀬岩吉氏により旧高知須崎住還の安岡川に架設原石は狩場くように有り斗賀野尾川佐川当時の若衆により曳行毎夜岡崎慶作宅にて宴会す 昭和51年5月吉日 仁之部々落 奇石保存会代表 岡崎幸良 田村慶作 馬橋石橋とは姉妹石なり 平井正書」



③ 学問邑の碑

猿丸峠を斗賀野側に1kmばかり南下すると、尾川方面に町道が右折する分岐点の左山の手の石灰岩の上にあり、道路から直接見ることができる。

高さ1mほどの小さな碑ではあるが、明治新時代を迎えた青少年の熾烈な学問探求の意欲とその刻苦研鑽の跡が誇り高く氏名を刻んで後人を励ましている。



⑥ 八幡神社・斗賀野城跡

斗賀野郷、尾川郷の代官であった米森玄蕃の城跡。二ノ部落北側の小高い山に鎮座している。「八幡神社の氏子が出兵した時、戦場で敵の弾が飛んできて、ダメかと思うと氏神様が真正面に立ち、弾がそれて命拾いをした」という逸話が残っている。

